

経済波及効果

令和元年度（H31.4.1～R2.3.31）

企業・産業への効果（生産誘発効果）



374 億 3 千万円

開港からの累計で 3,117 億円

家計への効果（雇用創出効果）

雇用創出効果 **2,683 人**

行政への効果（税収効果）

税収効果

国 税：所得税・法人税・消費税他
 県 税：県民税・事業税他
 市町税：市町村民税・固定資産税他

国 税 **10.9 億円**
 県 税 **7.2 億円**
 市町税 **6.7 億円**
 計 **24.8 億円**

令和元年度 県内経済波及効果の内訳

（単位：億円）

項目	搭乗者(送客)		搭乗者(誘客)				搭乗者計	見学者送迎者	空港関係事業費	合計
	国内	海外	国内	中国	ソウル	台北				
利用者数(万人)	31.1	7.0	15.2	16.2	3.0	1.3	73.8	74.3	—	148.1
※1 県内最終需要	54.5	24.7	52.6	65.3	10.7	7.0	214.8	21.3	16.7	252.8
※2 直接効果	46.8	21.8	46.2	43.8	9.0	5.3	173.0	14.7	16.7	204.4
※3 間接波及効果	40.1	15.6	36.8	39.7	6.9	4.4	143.5	12.1	14.4	169.9
※4 生産誘発効果 (経済波及効果)	86.9	37.4	82.9	83.5	15.9	9.8	316.5	26.7	31.1	374.3
構成比(%)	23.2	10.0	22.1	22.3	4.2	2.6	84.6	7.1	8.3	100.0

注) 端数処理により、内訳の計が一致しないことがある。

※1 県内最終需要……富士山静岡空港利用者、見学者等の県内での総支出額。空港利用者が支出する金額や品目は令和元年度に空港ビル内で実施したアンケートにより把握した数値を用いている。なお、新型コロナウイルス感染症による減便や運休の影響により調査票の回収ができなかった路線については、観光庁の公表する「訪日外国人消費動向調査」等に基づき平成 30 年度のアンケート結果から推計した数値を用いている。

※2 直接効果……※1 で生じた県内最終需要（消費など）のうち、県内で供給された生産額

※3 間接波及効果……直接効果として生じた生産の原材料をまかなうために、次々と誘発される生産額の増加と、生産の増加で生じた雇用者所得の増加が、消費に向かうことによって誘発される生産額の合計

※4 生産誘発効果……経済波及効果のことで、直接効果と間接波及効果を合算した額